

■企業局の紹介

1. 企業局ってなに？

皆様は、宮城県企業局と聞いて、どのようなイメージをお持ちでしょうか。「宮城県企業局というからには、県が運営しているんでしょ？」というイメージを浮かべるかもしれません。

宮城県では、社会福祉や公共事業等の行政活動だけではなく、水の供給や下水道の整備など、住民の生活に必要なサービス（公益事業）を住民（受益者）からの料金徴収により提供しています。こうした公益事業を行うために、県では「地方公営企業」を設置し、その経営組織として企業局を置いています。つまり企業局は県の内部組織であり、地方公営企業の経営組織でもあります。

2. 地方公営企業と地方公共団体はどう違うの？

地方公営企業も地方公共団体も、公共の福祉の増進を図る役割を担っている点では同じです。ただし、地方公営企業は次の点で地方公共団体との違いがあります。

(1) 会計の違い

地方公営企業の会計は、地方公共団体の一般会計とは切り離され、「企業会計原則」に基づき、原則として民間企業と同じように「独立採算方式」で行われています。一般会計では、租税により経費を賄っていますが、企業会計では事業の料金収入等で経費を賄っています。

また、一般会計が現金主義会計の単式簿記において経理を行うのに対し、企業会計では発生主義会計の複式簿記により経理を行います。



(2) 組織の違い

地方公共団体では知事や市町村長等の「長」がその代表ですが、地方公営企業は地方公営企業法に基づき、長が任命した「公営企業管理者」が置かれ、公営企業管理者の補助組織として条例に基づき必要な組織（宮城県では企業局）が設けられています。

3. 企業局ってどういうところ？

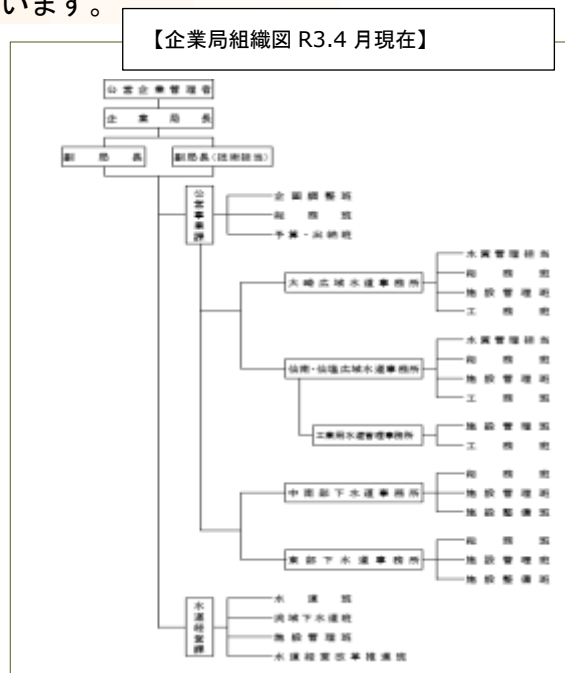
企業局は、公営企業管理者の下、本局は公営事業課及び水道経営課の2課、地方機関は大崎広域水道事務所、仙南・仙塩広域水道事務所、中南部下水道事務所及び東部下水道事務所の4事務所で組織され、126名（令和3年11月1日現在）の一般職員が業務に従事しています。

本局2課では、主に事業の総合的な企画・調整や、各事業の経営管理等の業務を行っています。

各地方機関においては、主に施設の維持管理、工事の施行、水質検査等を行っています。



【企業局組織図 R3.4月現在】



4. 企業局っていつからあるの？

企業局は昭和49年4月に発足し、発足当時は地方公営企業として「工業用水道事業」、「工業用地等造成事業」、「有料道路管理事業」及び「水道用水供給事業」の4事業でスタートしました。

このうち、有料道路管理事業は、料金徴収期間の満了に伴い平成7年度に、工業用地等造成事業は、当初の目的を達成したことにより平成19年度に、それぞれ事業を廃止しています。

平成9年度には、港湾ビル等の地域振興に資する施設の建設や、企業局資産等を有効かつ効率的に運用することにより地域住民の福祉の向上に寄与することを目的として、「地域整備事業」が創設されました。

さらに令和元年度には、「流域下水道事業」が県土木部から企業局に移管されました。

5. 企業局ってなにをしているの？

企業局では、地方公営企業の基本原則である企業の経済性を発揮するとともに、公共の福祉の増進を達成すべく、「健全経営」、「安心信頼の確保」、「安定供給の持続」を経営理念として、水道用水供給事業、工業用水道事業、地域整備事業及び流域下水道事業の4事業を運営しています。

【水道用水供給事業】

大崎地域と仙南・仙塩地域の25市町村に対し水道用水を供給しています。

水道用水供給事業では、ダムなどから取水した水を浄水場できれいにし、市町村に送水しています。

浄水場でつくられた水を市町村が購入し、市町村から各家庭に届けられます。

水の卸売問屋
ってことだね！！



南部山浄水場



【工業用水道事業】

製造業や電気供給業など、工業の生産のために使用する水を供給しています。

工場などで冷却や洗浄など、さまざまな用途で使用されています。

現在、「仙塩工業用水道」では42社、「仙台圏工業用水道」では15社、「仙台北部工業用水道」では17社のユーザーに工業用水を供給しています。

産業の血液っ
てことね！！



大槻浄水場



【地域整備事業】

仙台港の国際貿易における港湾業務機能の支援と賑わい創出による交流機能の集積を図ることを目的とし建設された仙台港国際ビジネスサポートセンター（愛称：アクセル）の管理・運営や、関係機関と連携した仙台港周辺地域の賑わい創出に向けた事業を行っています。

仙台港周辺地域が発展
するように頑張ってる
んだね！！



仙台港国際ビジネス
サポートセンター
愛称：アクセル



【流域下水道事業】

2つ以上の市町村の区域にわたる広域的な下水道で、流域内の各市町村から発生する下水を集めて効率的に処理する事業です。

対象市町村は26市町村あり、汚水管の長さは約290kmもあります。

家庭などから排水された下水は、下水管を通り、下水処理場（浄化センター）できれいな水に処理してから、川や海へ流します。

水のお掃除
屋さんって
ことね！！



県南浄化センター



■上水道の必需品「仕切弁」と「空気弁」

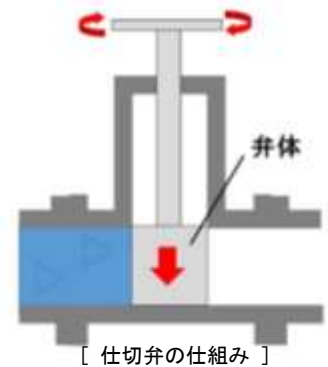
水道管は、道路や歩道の下に埋まっているため、直接見ることはできませんが、観察しながら歩いて見ると、路面に「仕切弁」「消火栓」「空気弁」と書かれた大小様々な鉄蓋が設置されていることが分かります。これは、水道管と一体となって機能している付属設備が道路の下にあることを示しており、鉄蓋と鉄蓋を結んだ線上に水道管が埋まっています。

水道管の付属設備には、これ以外に減圧弁、緊急遮断弁、排水設備、人孔、流量計、水圧計、自動水質計器等があります。今回は、仕切弁と空気弁についてご紹介します。



【仕切弁】

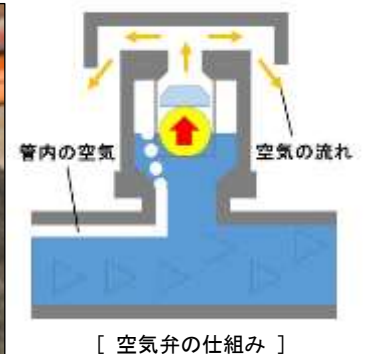
水道管工事や事故等の非常時に、弁体の全開、全閉により通水及び遮断を行うもので、地上から弁の操作を行います。仕切弁は、バルブの種類の一つです。バルブとは、液体等の流れを制御する機器で、水量を遮断するために使用されるバルブを通称「制水弁」と呼んでおり、「制水弁」と書かれた鉄蓋もあります。



【空気弁】

水道管の凸部及び頂部は、水道管の中に混入した空気や水中から分離した空気が溜まりやすく、空気が溜まると流路が狭くなり通水能力が低下します。

また、水圧により空気の体積が変化して圧力が変動し、管路の事故を誘発することもあります。このため、凸部及び頂部に空気弁を設け、管内の空気を逃がすようにしています。



そのほか、工事又は作業上の必要から管内水を排除するときの吸気や、管路に充水するときの空気の逃げ道として、適所に空気弁を設置しています。

空気弁は用途上、管路保護用バルブに分類されます。



■下水道ちしき紹介「マンホールカード」

＜宮城県で発行されているマンホールカードについて＞

1. マンホールカードとは？

下水道広報プラットフォーム（GKP）が、世界に誇れる文化物である日本のマンホールの蓋を国民の皆様楽しく伝えるとともに、下水道への理解・関心を深めていただくためのコミュニケーションツールとして、全国の地方公共団体と共に発行しているコレクションカードのことです。

2. 宮城県流域下水道のマンホールカード発行状況について

宮城県流域下水道では、2種類のマンホールカードを発行しています。令和元年8月7日に北上川下流東部流域下水道のPRキャラクター・もぐらの「もぐベェ」とカップの「カウパ」をモチーフとしたマンホールカードを、令和3年4月25日には、宮城県のご当地キャラクター「むすび丸」をモチーフとしたマンホールカードを発行しました。

配布場所等については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため配布制限や配布中止の対応を行っている場合がありますので、下水道広報プラットフォーム（GKP）のホームページでご確認ください。

令和元年8月7日配布開始



令和3年4月25日配布開始



3. これから発行予定のマンホールカード（迫川流域下水道）

宮城県東部下水道事務所では、迫川流域下水道のマンホール蓋をマンホールカードとして製作する予定です。マンホール蓋は、流域内から見える栗駒山と伊豆沼のハクチョウを表現しており、県北の豊かな自然を感じられるものとなっています。

このカードを発行すると、県内外からより多くの皆様に足を運んで頂ける機会となり、下水道への理解・関心だけではなく地域活性化などに貢献できるのではないかと考えています。どうぞご期待ください。



伊豆沼のハクチョウ



栗駒山



迫川流域下水道デザイン

【写真提供：宮城県観光プロモーション推進室】

【第28号編集担当・お問い合わせ先】

公営事業課総務班（事務局）

電話：022-211-3413

E-mail：kigy@pref.miyagi.lg.jp

【企業局の情報はこちら】

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/16.html>

【メビウスのバックナンバーはこちら】

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kigy/mebiusu-alchive.html>